

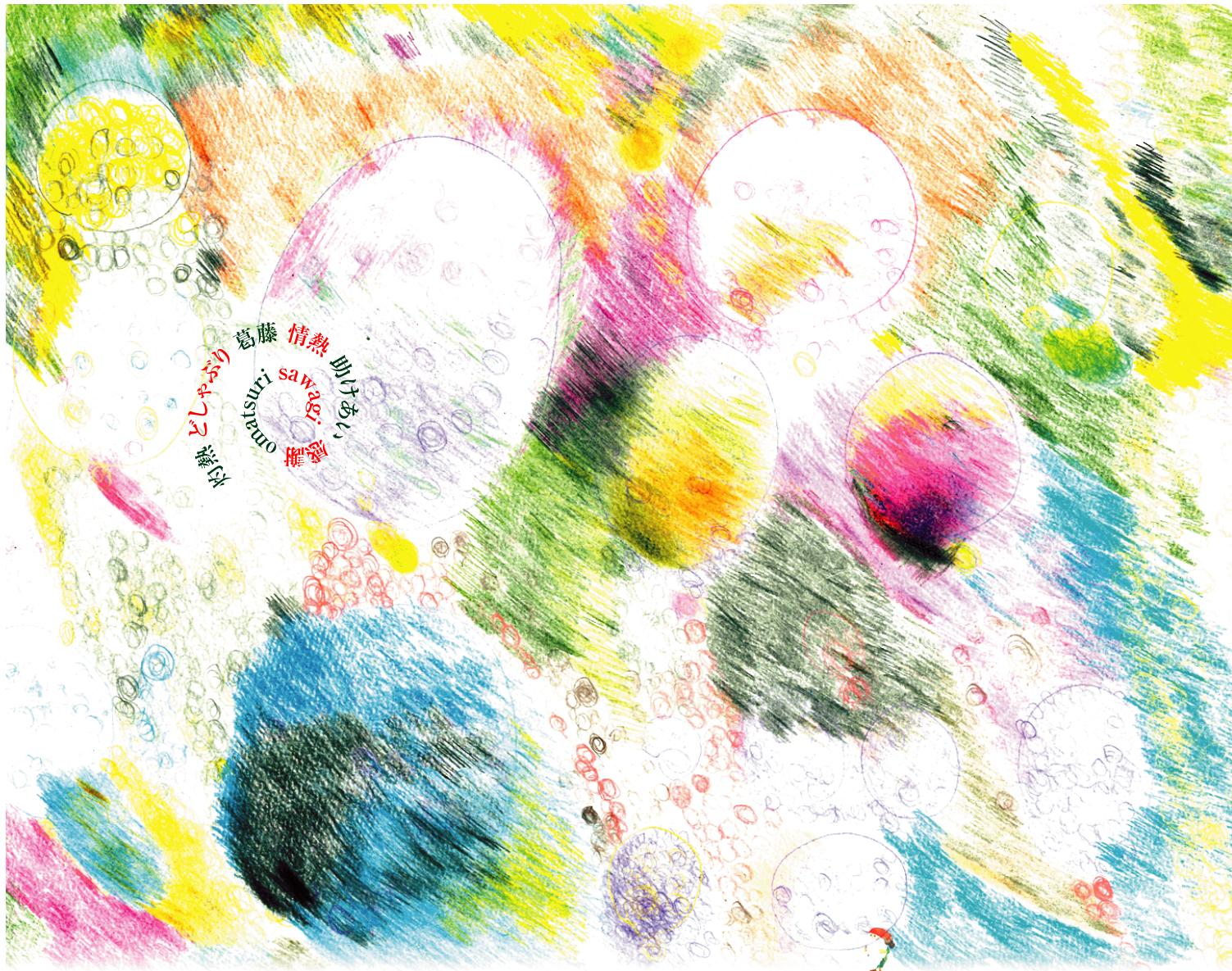
とむての森通信



08
葉月

TOMUTENOMORI PRESS AUGUST 2017 VOL.149 <http://tomutenomori.or.jp>

<https://www.facebook.com/npo.tomute>



© 牧野亮介 (studio BREMEN)

スタッフ一丸となり、暑い夏を熱意と志で
今年も乗り切ろうと頑張っています。 代表理事 平賀 貴幸

誰もが地域であたりまえに暮らせるために

暑い夏がやってきましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか。とむての森では、ちょうど「ベーカリーカフェローフ」5周年記念の感謝を込めて感謝祭を実施させていただきました。好評のうちに終えることが出来たようですが、新たなスタートもあります。しばらくご来店をいただいている方がいらっしゃいましたら、ご友人などお誘いあわせのうえ、新たなメニューやパンも加わったローフを是非ご利用いただければと思います。

また、「手作り雑果SAI」の2周年記念事業も無事に終えることができました。クオリティの高い作品をつくっているSAIの製品をご覧いただきましたでしょうか。商品ラインナップなどにも工夫をこらしながら取り組んでい

ますので、こちらも是非ご来店をいただければ幸いです。

また、両店では「みんなの畠 こんね」の新鮮野菜も販売中です。おいしいこんねの野菜は他では買えない種類のものも。ぜひどちらもお買い求めをいただければ幸いです。

また、とむての森は各種お祭りやイベントなどへの出店も積極的に進めています。先日もぼんち祭りに出店いたしましたが、出店可能なイベントなどの情報も是非お寄せいただければと思います。

スタッフは、暑い夏を熱意と志で今年も乗り切ろうと頑張っています。皆さまからも一言ねぎらいの言葉や励ましの言葉をかけていただければスタッフの明日の活力になると思い

ますので日頃のコミュニケーションの一環として一声かけていただければ幸いです。

また、スタッフや法人の運営、サービス提供に対する苦情やご意見も遠慮なくお寄せください。全てのご意見やご提案に対応できることもあるかもしれません、私たちはご意見やご提案を1つ1つ確実に受け止めさせていただきながら、改善に努めてまいります。

なお、その際には是非ともスタッフや法人を育てるという点を心に留めながらお伝えいただけだと大変ありがたいと思います。

私たちも、皆さまの信頼を高めながらより良いサービスの提供とまちづくりが一歩でも前に進むことを目指して取り組みを続けてまいります。



今から10年以上も前の法人を立ち上げて間もないころは、いつもいつもお金が無くて通帳の残高と睨めっこをする日々でした。

見かねたスタッフが休日返上で祭りに出店したり、フリーマーケットに参加して得たお金で、子供たちのための玩具を買ったり、ピニールプールを買ったりしてくれました。(今でも忘れない…感謝！)

いつの間にか仕事に追われる日々が続き、祭りに出店する時間も体力も無くなっていました。

7月、ぼんち祭りのちびっこ広場に出店する機会をいただき、思い切って参加することになったのですが、久々の出店とあって事前の準備からモタモタ…当日もバタバタ…(忘れてるって怖い…)

20代だったスタッフも30半ば…(私は…)
おまけに35℃を超える猛暑とあって、内心出店したことを後悔する気持ちもチラッ…(主催された実行委員の皆様ごめんなさい) 「暑さに負けず頑張ろう！」と言っていた自分が3時間もしないうちに熱中症の症状でダウン…早々に戦線離脱(みんなごめんなさい…)

翌日、今日こそ名譽挽回と出かけた途端に集中豪雨で出店終了！雨に濡れながらの片付けで翌日はフラフラ…

～普段若いスタッフというためか、自分も同じと変な錯覚を起こしている～ことを、痛烈に覚えさせられた今回の祭り…これもしばらくしたら笑い話になるんだよなあ～
でも、買いに来てくれた子供たちの可愛さったら…たまらないのよね～

●文
弓山祐子



生活支援事業所ほっぷ

文/ 佐藤 麻理恵

【ほっぷ】のメンバーは、体調を崩さずに活動することが出来ています。

夏といえば、祭ですが今年はまだ行けていません(T_T) 【ほっぷ】の活動中に「工大祭を見に行くかい？」と聞くと敷居が高かった様で、みんな首を横に振



移動支援事業所 とろっこ

文/ 山川 圭一

今年は格別に残暑が厳しいようですが、お元気にお過ごしですか。

今月は移動支援を利用して、7月中旬に行われた北見ぼんち祭りで活動したときの様子をご紹介。

1日目(金)は成人の利用者さんと18時半から行われた舞踊パレードの付き添い。とむてを利用している他の利用者さんもいて、皆さんハッピを着て流れてくる曲に合わせて一生懸命踊っていました。



2日目(土)は中学生の利用者さんと露店のお手伝い。とむての森が土・日に出店しており、「いらっしゃいませー」「ありがとうございますー」と声を出したり、お客様としてきたスタッフへの接客をしてくれています。販売しているチュロスやタピオカドリンクを少し恥ずかしそうに手渡してくれました。

(お願い)支援に関しまして日時・時間などの変更がありましたら、早めにご連絡をいただけますようお願い申し上げます。

られました…

しかし、これから行う予定の【ほっぷ】&【すてっぷ】のイベントはみんな楽しみにしているカラオケや焼き肉、とむての森で行う映画鑑賞会など楽しいイベントが目白押しで「○○さん一緒に歌おう!」、「焼き肉一杯食べるぞ~」、「家族で映画観るよ~」など、みんなが話しておりテンションが今から高めで、企画するスタッフにも熱が入ります(<^_^>)

毎年行っている焼き肉ですが、去年は残念ながら雨だったのでテルテル坊主にお願いとみんなで話しています(笑)

また、7月21日で手作り雑果専門店SAIもお蔭様で無事2周年を迎えることが出来ました。ご利用して頂きありがとうございます(<^_>) 事前準備・当日のお手伝いと全力で頑張っているみんなに感謝です！！

混日 池々、



9月開催の展示会場、
置戸町弘法寺本堂

今年も開催「枝幸地域ごちゃまぜアート」。今回は展示会のDM製作、チラシ・ポスターのデータ制作をstudioBREMENで制作させていただきました。ご都合が付きましたら、皆様もスタイルでのベンチ作りに参加してみませんか？



もちろん、こちらとしては全員の作品を展示することを前提に考えますが、そうでない状況もあります。

昨年から、展示会へ招待されるアーティストが出てきています。事前の選考では、全アーティストの絵画資料を提出しています。そこでも、どのアーティストの作品が合うかを熟考され、出品依頼が来る流れになっています。

選ばれないからと言って才能がないと思わないで下さい。とても素晴らしい目に止



芸術文化推進室
studioブレーメン

文/ 伊藤栄一

何だか今年の気候は暑さと寒さの差が大きく、時々降る雨はアーティストの葛藤や歓喜などの感情に似た雰囲気があり、自然と彼らアーティストは似ているなと思いました。アーティストもあの気候や温度に同調し呼応しているか・日常の変化とその時の心境が作品に素直に現れています。

その作業風景を眺めながら、感性の表現は尊く、誰もが一番であり、唯一無二のアーティストであると。

先月から徐々に秋の展示に向け、作品と作家の選定を行っています。なぜ、作家の選定をするのかと多くの方から聞かれます。「全員出品すれば良いだろう」と…。

そんな時はいつもお答えするのは、全員を披露したいが、展示の時はこんなことを考えているとお伝えします。

○展示会にはテーマがあり、そのテーマに合わない作風のものを展示しても、「作品の魅力」が十分に伝わらないこと。

○展示計画を何パターンも熟考した上で他の作品と喧嘩しないこと。

○会場の設備や環境により破損の危険性があるため出品できないこと等…。

もちろん、こちらとしては全員の作品を展示することを前提に考えますが、そうでない状況もあります。

昨年から、展示会へ招待されるアーティストが出てきています。事前の選考では、全アーティストの絵画資料を提出しています。そこでも、どのアーティストの作品が合うかを熟考され、出品依頼が来る流れになっています。

選ばれないからと言って才能がないと思わないで下さい。とても素晴らしい目に止

まる作品でも、その作品が放つ雰囲気やオーラのようなものが他の作品を飲み込んでしまうケースもあり、展示が難しいこともあります。

studioブレーメンのアーティストには個性のない方はいません。みなさん素晴らしい独特的の表現方法を確立しています。直ぐに花開く方もおられれば、長年日の目を見ず、突然注目される方も多いです。彼らの凄さは、表現方法としての訴えかける技を持っており、技術が追いついていないことです。普通、アーティストは技術を磨き、自分の訴えたい表現方法を見つけるのに苦悩しています。その違いは、彼らの作品は日常から生まれるものであり、綺麗では済まされない部分も描いてしまう素直さがあるかもしれません。

さて、話は変わりずっと試行錯誤していたコーチャンフォーの常設コーナーですが、8月初旬に棚のレイアウトをさせていただくことになりました。他の商品との兼ね合いもあり、直ぐに現在の場所からの移設は難しいと思われますので、ポストカードコーナーの一角をレイアウトし、棚の模様替えの時に移設させて頂こうと思っております。

新商品の準備も現在行なっていますので、もう少しでお披露目できるかと思います。

また、今年から初となる展示企画がございます。ずっと念願だった「お寺」での展示。9月18日から23日までは、書道教室の書とstudioブレーメンのコラボ展「無常」。本堂内での展示になります。先日、スタッフ数名で口ケハンに行き展示イメージをしてきました。表現の異なる2つの活動の作品をどう展示していくかが今回のポイントとなっています。その後、9月30日からは当麻かたるべの森美術館での展示「roots! roots! roots!」。「根源」と「影響」をテーマに「現在・過去・未来」を現す展示にしたいと思っています。



東京のライブハウスが発行する月刊誌7月号の表紙は、専属契約作家「清尾あかり」さんの絵画が飾りました。



7月の「morph-tokyo」表紙は、清尾あかりさん。

ART CREATION PROGRAM



今年も早いもので半分が終わり、後半が始まりました。7月に入り、日中の最高気温が30℃を超える日が1週間以上も続き、体力をうばわれ気味ですが皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

SAIでは7/21(金)・7/22(土)の2日間、2周年祭を開催しました。外では焼き鳥やフランクフルト、焼きそばを、そして店舗内では、パンとトマトやきゅうり、茄子といった夏野菜でメインテーブルがうまるほどの商品が並びました。

1日目は33°Cの夏日となり、2日目は時々小雨が降るなど天候には恵まれませんでしたが、お陰様で無事に終える事が出来ました。



手作りパン専門店
SAI

みんなで駆け抜けた2周年

暑さと時間との戦いも、「私ファンです」の言葉に勇気をもらえた2日間。

文/ 佐藤千鶴子

お忙しい中、そして暑い中お越しくださった方々本当にありがとうございました。これもひとえに皆様のお力添えあってのことです。今回 私自身、直接お客様とお話をさせて頂きました。

「こここの野菜美味しいですよね」、「私はSAIのファンなんです」、「また来ます」など嬉しいお言葉を頂きました。人とのつながりと出会いに改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも皆様に愛される店作りを目指して精進して参りますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



みんなで宣伝しました

6月

2週間、お忙しい中実習させて頂き、またご指導して頂き、ありがとうございました。
とても不安でしたが、実際子どもたちと関わってみると、とても楽しく、成長を身近で感じることができ、学びの多い実習でした。

実習生の方からいただいたメッセージ



子どもたちと一緒に遊んで信頼関係の大切さや、癡癡を起こす事で本人もつらい思いをしていて、本人の気持ちを受容してあげる事の大切さに気が付く事ができました。
今回の実習で学んだことを活かして、頑張って行きたいと思います。
2週間ありがとうございました。

今回の実習で、障がいを持つ子どもの関わり方や支援の方法などを実際に経験する事が出来理解を深めることができました。また、この様な施設がある事で、子どもの自立を促し、親御さんの負担軽減になっている事についても学ぶことが出来ました。

2週間、実習させていただきました。子どもたちと関わる中でたくさん勉強させていただき、いろんな表情を見せてもらいました。



この度は、お忙しい中2週間実習させて頂きました。



放課後等デイサービス事業所 にんぐる

文/ 成田加奈絵

子ども達のテンションも
天の川より高くなっています。

会報をご覧になっているみな様、はじめまして。
にんぐる担当、成田です！入社し9か月経過しましたが、お会い出来ている方がまだまだ少ないので、この場をお借りしご挨拶をさせて頂きます。
今後とも、よろしくお願ひ致します！

暑かったり寒かったり、寒暖差にいじめられた春が終わり夏本場！こうえんハウスでは毎年恒例の「七夕祭り」を開催致しました。

七夕と言えば「短冊」、「短冊」と言えば笹の木！
今年も保護者様から立派な「笹の木」をご提供頂きました。ありがとうございます！（^o^）
玄関前に飾られた笹の木に子ども達は「お願い事」を書くのですが…「ゲームソフトが欲しい！」、「家でD Sをたくさんしたい！」など…子どもならではの発想にビックリ（+o+）ある意味、本音が聞け

たと言うか…笑
ひとりひとり短冊を笹の木に付けた後は、お待ちかね「七夕パフェ★」の時間です！
アイス、コーンフレーク、フルーツ、星形のホットケーキなど見た目もとっても可愛いパフェ。「やったー！」、「星のホットケーキだ！」など、子ども達のテンションも天の川より高くなっています。
こうえんハウスでは子ども達の満天の笑顔が、七夕の満天の星空よりもとっても素敵に感じた1日でした★☆

放課後等デイサービス にんぐる の～む



9月の予定表



放課後等デイサービス事業所にんぐる/の～む 毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	*	*	1 工作(カレンダー) (100円)	2 お休み
3 お休み	4 お誕生日会 (100円)	5 洗濯ばさみで遊ぼう	6 お散歩	7 お店屋さんごっこ(50円)	8 プール	9 お休み
10 お休み	11 公園	12 粘土遊び	13 粿拾い	14 工作(敬老の日) (50円)	15 お月見だんご (100円)	16 お休み
17 お休み	18 シールで遊ぼう	19 ポテトサラダ (100円)	20 テーブルゲーム	21 お散歩	22 新聞紙で遊ぼう	23 お休み
24 お休み	25 ジェスチャー ゲーム	26 落ち葉アート (50円)	27 お菓子を買いに行こう (300円ご用意下さい)	28 ヒモで遊ぼう	29 シャボン玉	30 お休み



放課後等デイサービス事業所 の～む

文/ 小栗直基

優しく遊んでくれる学生さん達に
子供たちも大喜び。

今年もあっという間にもう8月。しかし、まだま
だ夏の暑さは残っているので、水分をきちんとと
って熱中症にならないよう気を付けてください

（o^）

さて、今回は【祭り】について少しお話ししよう
と思います。私の地元は「陸別町」という田舎の町ですが、そんな田舎の町で大きな祭りがあります！（^o^）

『しばれフェスティバル』という毎年2月の第1
週(土、日)に開催される祭りです！

日本一寒い町というだけあって、、本当に寒く、

名前の通りしばれます（*_*）

「人間耐寒テスト」というのもあり、かまくらに
1泊するというイベントもあります（かまくら
内は意外にあったかいです）他にも、鹿肉ステー
キが売ってたり、芸人が来たり、花火が上がった
りと…陸別町最大のイベントとなっておりま
すので、ぜひお越しください！！



日中一時支援事業所 つくしんぽ

文/ 菅波 大輔

お買い物の計算が自分で。

今年度から会報で毎号お伝えしているしゅんこうハウスの通貨制度。

機能訓練や社会性の向上などを目的としてその効果などをお知らせしてきましたが、今回は計算の練習についての様子をお伝えします。

しゅんこうハウスではお手伝いなどによりハウスで使用できる通貨「ツク」をある程度貯めた後、商品を複数個購入する際に現在所持しているツクでいくらの物をいくつ買えるかなと実践を交えた計算の練習を行っています。



120ツク持っていてそのうち30ツクの物をいくつ買えるか…はじめは全然わからず適当にツクを支払っていた事もありましたが、スタッフと一緒に30ツクを1セットとして今持っているツクから何セットまでなら大丈夫なのか?という計算方法などを用いると、その後は少しずつではありますがお買い物の計算が自分で出来るようになりました。

その他1枚ずつ数を声に出しながらツクを支払ってお買い物を行うことにより、数の概念を身に着けられるような訓練を行っています。来月はちょっとしたイベントのようなものを企画していますので、報告できそうであれば次回の会報で様子などをお伝えします。



えびせんは、何ツク?



ホームヘルプサービス事業所 どんぐり

文/ 向井 章人

325kgの想い、大切にいたします。

皆さんこんにちは♪ 気温が高い日が増え、すっかり夏らしくなってきましたが皆さんいかがお過ごでどうですか?

行動援護の利用者さんは先月に引き続き、調子に波があり、急にイライラしてしまったり、急に泣き出してしまう場面が見られます。また、作業のペースも落ち始め、アルミ缶をなかなか踏めない状況も増えてきています。

さて、先月の会報でお伝えしたアルミ缶回収の結果を報告します。6月28日に業者の方に約1年貯め続けたアルミ缶を回収して頂きました。

重さは325kg、金額は12,285円となりました。このアルミ缶の金額は行動援護の利用者さんのクリスマスプレゼントとして温泉券代に使わせて頂きます。皆さんのご協力感謝しています。

引き続き、アルミ缶の寄付を募集しておりますので、皆さんご協力よろしくお願いいいたします。



325kgの「ありがとう」



※毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	*	*	I SSTゲーム	2 お休み
3 お休み	4 おつかい 金額とメモのご用意をお願いいたします	5 ウォーキング	6 SST 表情伝言ゲーム	7 味噌汁 (100円)	8 グループワーク 練習	9 お休み
10 お休み	11 ゴミ拾い	12 ソーシャル ストーリー	13 計量スプーンと 計量カップの 使い方	14 敬老の日の プレゼント作り (100円)	15 月見団子	16 お休み
17 お休み	18 お休み	19 チーズスティック (100円)	20 ウォーキング	21 SST 絵しりとり	22 野菜炒め (100円)	23 お休み
24 お休み	25 肉団子 (100円)	26 SSTゲーム	27 髮剃り・歯磨き 練習	28 ゴミ拾い	29 SST 気持ちのパロメーター	30 *

(開設準備中)



放課後等デイサービス事業所 ぱっくる

文/ 青山尚実



お買い物練習の成果を発揮

夏休みも後半に入りましたが、今年の夏は楽しめましたか??子どもたちは夏休み中の出来事を楽しそうにお話してくれています!!

先日ぱっくるの子供たちを連れて、お祭りに行っていました~~!(^~^)予定表をみて、お祭りの日を楽しみにしていた子供たち!

「明日の持ち物は?」と聞くと「おこづかい!!!」と元気いっぱいに答えてくれ、当日は全員忘れずにお小遣いを持ってきてくれました(*'艸`*)お祭りで人気だったのは、くじ・飲み物・イチ

ゴ飴でした(#^~#)特に当日はとーーーっても暑かったのでジュースやアイスを好んで買ってくる子が多くいました(^_^\)

普段のお買い物練習の実践との事で、自分で頼んでお金も自分で出してもらいましたが、練習の成果が出ていて、とてもスムーズに買い物ができていました(*'▽')

暑さ、雑草とのバトル。伊丹のイタミは、みんなの笑顔が何よりもお薬だった。

KONNE SMILE PROJECT IN SUMMER 2017



お祭りの屋台で遊ぶ子供の様にいきいきと。

文/伊丹 勝



季節も初夏も過ぎ、夏も本番になってきました。連日30℃を超える事も多く食中毒や熱中症等体調面にも皆さん十分に気を付けて下さい。

さて、「こんねの畠」もこの暑さで雑草が例年より多く生え利用者さんもスタッフも草むしりや剪定・誘引等の作業に追われ、毎日草や暑さと格闘しています。熱中症対策として日陰で作業をして休憩時間に十分な水分を摂る等の対策をとっています。

しかし、辛い事だけではありません、嬉しいこともあります。ハウス内のトマトが少しづつですが、赤くなってきました。美味しい野菜が食卓に並ぶのが今から楽しみです!!

利用者さんも暑さに負けずにニコニコと笑顔で作業をしています。まるで、お祭りの屋台で遊ぶ子どもの様にいきいきしています。皆さんを笑顔出来るようにより一層頑張っていきます。



のつけからアレですが、

僕は福祉という言葉があまり好きではありませんでした。

福祉という言葉が悪いわけではなく、あくまで個人的な捉え方にすぎませんが、世間における「福祉」というカテゴリは

日常生活において一線を画しているような風潮があり、「福祉」の中に含まれているものが良くも悪くも特別扱いされがちなの大きな理由です。

福祉という言葉は平たく言ってしまえば「幸せ」というものを表しているとよく言われています。

「幸せ」という概念は正に千差万別であり、100人いれば100通りの1000人いれば1000通りの「幸せ」が存在すると僕は思っていますので、極端な話ギャンブルや風俗がその人の幸せの要因となるのであればそれがその人の「福祉」にあたるのではないかと思います。

(福祉には「豊かさ」や「健康」など、一般的に「より良い生活を送る」という意味合いも含まれていますので、一概にこのような例が当てはまるとは限りませんが…)

しかしながら「福祉」という言葉からは清廉さが前面に押し出され、いわゆる俗っぽさが感じられず清いものであるがゆえに敷居が高いという雰囲氣があるので世間からは敬遠されがちなのではないかと僕は考えています。

また福祉のカテゴリに含まれる層というのが高齢者や障がい者など、社会的に弱者と見られ少數派と言われる方々の為に存在するような側面もあり、これまたそのような方々も弱者であるがゆえに無条件でかわいそうだから清いものと捉えらえがちの様な気がします。

ざらに進んでいくと福祉の内側は聖域のような雰囲気もある

その問題に触れる事そのものがある種のタブーになつてゐるんぢやないか?と思う事もありました。

僕は有償ボランティア団体の運営を行つてゐるのですが、その活動の中で似たようなエピソードがあり、団体の活動に参加してくれた大学生が友人を活動に誘おうとした際、「手伝いなら良いけどボランティアならやらない」と言われたと話してくれたことがあります。その理由を聞いてみると、どうやら「ボランティア」という言葉に抵抗があったようです。

なぜ抵抗があるのかを聞くと、その学生は自分自身でも何て言つたらいいかわからず上手く言い表せなかつたそうなのですが、ざっくり言うとボランティアという言葉や活動につづきにくさを感じたそうです。

「福祉」にしろ「ボランティア」にしろ、まもるべきものを護るがゆえに壁がわらず別の違う世界という認識が出来ているのではないでしようか。もし福祉の内側が知られていない事で世間と壁が出来てゐるのであれば、福祉の業界に携わるものとして壁を取り除き外に知らせていくのが僕たちの役割であり、「福祉」という言葉に多様な意味合いを持たせる事が真のノーマライゼーション(※1)に繋がるのではないかと思います。

菅波的福祉論。

（じゅわ）



絵:DAIKU SUGANAMI

連載 |



菅波大輔の言いたいことを言うコラム VOL.05

(※1)

ノーマライゼーション:障がい者などいわゆる社会的少数派と社会的多数派が同じように一般市民として暮らし、且つそう出来るよう環境を整備していく!という理念。



笑顔にする人、なれる人。

パート・正社員 募集中

お近くにお仕事を探している方や、キャリアアップを考えている方などいらっしゃいましたら、ご紹介いただけすると嬉しい思います。

障がい児(者)支援員

09:00～18:00 (シフト制)

製菓・製パン製造スタッフ

06:00～18:00のうち、8時間勤務(シフト制)

調理・接客スタッフ

09:00～18:00 (シフト制)

詳しくは、お問い合わせ下さい。(TEL.0157-32-8715)

パートスタッフ

〈給与〉時給 790～1,350円
(職種、資格、時間帯により優遇)

〈休日〉週2日以上(事業所シフトによる)/都合に合わせて融通可。

〈待遇〉各種保険あり。6ヶ月勤務以上は有給休暇あり。勤務評価によっては正規雇用登用あり。
※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援護従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。

正社員

〈給与〉146,000円～
(学歴、資格、経験により優遇)

〈休日〉週2日+祝日分休暇あり(事業所シフトによる)
〈待遇〉各種保険あり。交通費(規定による)。

資格・住宅・扶養など各種手当あり。
キャリアアップサポート制度あり。
※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援護従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。



「宇治金時メロンパン」に決定!
8月限定販売いたします

期間限定
復活決定

復活をかけて開催された「F-1グランプリ2017」に多くの方にご参加いただきました。
結果は、2位の「きんびらカルツオーネ」と3票差。
最後までデットヒートを繰り広げました。
たくさんのご来店、ありがとうございました。



LOAF5周年月間、多くの方にご来店いただきました。心から御礼申し上げます。
TRY AGAIN 祭りが終わり、またMATSURIが始まる。

暑さでは定評のある北見ですが、さすがに今年の暑さは身の置き所がない、危険レベルの酷暑でした。この猛烈な暑さで体調を崩しやすいと思います。皆様、くれぐれも水分補給と休養を心掛けてお過ごし下さい。

さてこの暑さの中でも元気に通ってくれる利用者さん達、とっても頑張っています。大粒の汗をかきながらも真剣にお菓子つくりをしたり、オープンの熱が充満するキッチンや工場で作業に取り組んでいます。

5周年を迎えたローフでは[彩ランチプレート]をご用意して日頃の感謝の気持ちを表し、お客様に喜んでいただけたらと7月のメニューで提供させていただきました。

また支援の方では先日のABA研修の実施に向けて早速支援すべく、話し合い、会議が行われています。

利用者さんが少しでも生活し易く楽しく過ごせるように、ワンステップアップ目指して支援していきたいと思っています。文/中村陽子



いろんな想いかみしめて行われていた、
もうひとつの5周年祭。



あわただしくLOAF開店5周年イベントの準備が店内で行われている様を横目に、灼熱の太陽のもとで、テープルの天板をつくり始めた伊藤理事。5年前、自身が内装を行った現店舗であるが、5年の月日とともに傷み始めた天板を着実に育った後輩達にエールを贈るかのように、静かに、そっとベンキを塗っていました。



就労支援事業所すてっぷ

文/ 井上涼太

ひとり1日24時間 なのです。

先月号の通信にもありました。ABA(応用行動分析学)の法人全体研修がありました。ABAとは、生き物の行動の起こり方や変化の仕方を研究し、問題解決に応用した行動療法で、とむての森では、この手法が支援の基礎となっています。就労支援事業所「すてっぷ」では、今回の研修を通して、このABAの手法を再認識し、現状の支援方法を見直す良い機会となりました。また、このことを踏まえ、スタッフ同士で話し合い、一つのテーマを設定し、取り組んでいくこととしました。

今回、設定したテーマは「時間」です。作業の開始時間が過ぎているのに、作業場に現れなかったり、まだユニフォームへの着替えが済んでいなかったり、休憩時間が終わった直後にお手洗いに行ってしまったり(急な体



古い絨毯を探してます

皆様より法人駐車場の出入口に敷くための古い絨毯をたくさんいただきました。心より御礼を申し上げます。駐車場が大変広いため、雨の日の土の流出を防ぐには、まだまだ必要としています。ご家庭で不要になった絨毯がありましたら、よろしくお願ひいたします。

不要になった空気入れ

車いすや自転車のための空気入れを探しています。不要になった空気入れはありませんか? 寄付をおよろしくお願いいたします。

古いタオルやシーツ

法人で使用するウエスが不足しています。古いタオルやシーツなどの寄付をよろしくお願いいたします。

平成29年度 新入会員様

私たちは皆様のご協力で
福祉活動を行ってます。
心から御礼申し上げます。

◆会員(議決権なし/寄付金あり)

・瀬戸 貞則

◆会員(議決権なし/寄付金なし)

・差波 敏彦

(7月末日現在/順不同、敬称略)

夢の貯金箱

わたしたちは日本財団「夢の貯金箱」を
応援しています。



●日本財団様が運営している「夢の貯金箱」は、みなさんの「夢」を集めて大きくし、本当に支援を必要としている人たちに届ける貯金箱です。(日本財団パンフレットより)

とむての森では本部隣のベーカリーカフェローフ前に「夢の自動販売機」を設置しています。この自動販売機で飲み物を購入すると、1本につき10円が、夢の貯金箱に寄付される仕組みとなっています。みなさん、近くにお越しの際は、ぜひご協力ををお願いいたします!



●とむての森はイオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」に実施されている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペン」に登録をさせていただいています。毎月11日は「イオン・デー」です。イオンで買い物をして、黄色いレシートを「とむての森」のBOXに入れてくださいね!! よろしくお願ひいたします。

TOMUTE NO MORI NETWORK

ふれあい@とむてホーム

・本部・ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」・移動支援事業所「とろっこ」・就労支援事業所「すてっぷ」
・ふれあいホーム「のびのび」1号館・地域たすけあい&とむてサロン「きっじゅ」

北海道北見市公園町166番25 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
携帯 080-1892-4918 MAIL tomute-m.agate@docomo.ne.jp

ふれあい@あつたかホーム

・ベーカリーカフェ ローフ・生活支援事業所「ほっぶ」・studioブレーメン・ふれあいホーム「のびのび」2号館
北海道北見市公園町166番29 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716

ふれあい@しゅんこうハウス

・日中一時支援事業所「つくしんぼ」・ふれあいホーム「のびのび」3号館

北海道北見市春光町1丁目24-9 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716

こうえんハウス

・放課後等デイサービス事業所「にんぐる」・相談支援事業所「リーふ」
北海道北見市公園町137番48 TEL/FAX.0157-22-8771

ほくおうハウス

・放課後等デイサービス事業所「のーむ」

北海道北見市北央町90番地8 TEL/FAX.0157-24-8003

みわハウス

・生活支援事業所「ほっぶ」・手作り雑貨専門店SAI

北海道北見市西三輪3丁目746-27 TEL.0157-33-5025



今月もみなさまから
寄贈をしていただきました。
ご協力に感謝しています。
ありがとうございます。
(とむての森 スタッフ一同)

●中村 みどり 様

・メロン

●中山 ひろ美 様

・トイレットペーパー

●西川 美由紀 様

・アルミ缶

●宮林 幸子 様

・ティッシュペーパー・トイレットペーパー

・ボトルキャップ・プラスチックカップ

●久保田 寿広 様

・牛乳パック・古着・新品の下着

●柴山 ひみ子 様

・アルミ缶

●瀬口 春華 様

・アルミ缶・トイレットペーパー

・ティッシュペーパー

●小椋 利枝 様

・ティッシュペーパー

●姥子 克代 様

・アイスセット

●馬渕 由美 様

・アルミ缶・トイレットペーパー

●本田 千鶴子 様

・アルミ缶

●黛 豊一 様

・キャップ帽子

●齋藤 勝義 様

・野菜・黒土

●安藤 初男 様

・ゆで卵・野菜

●ローソン北見ひかり野店 様

・牛乳パック

●近井 和子 様

・大型冷蔵庫

●上村 裕子 様

・米10kg

●成田 千春 様

・パラソル

●森谷 和好 様

・ジュース・お菓子

●乾 夏樹 様

・トイレットペーパー

●石原 麻由美 様

・服・靴下・お菓子

●後藤 裕貴 様

・アルミ缶

●マルハン北見店 様

・お菓子・文房具・日用品

特定非営利活動法人
とむての森